

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	812000-01-27
事務事業名	小・中・高の円滑な接続支援に関する事務			担当部課	教育部 学校教育課
				電話番号	04-2964-1111 内線 4142
総合計画 基本計画	施策の大綱	02	学びあいのまちづくり	実施期間	平成21年 ~ 年
	政策(節)	02	学校教育の充実		
	施策(項)	01	学校教育体制及び学習環境の充実	その他の計画	
予算事業名	子ども未来室推進事業			予算事業番号	2702
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の背景・経緯	入間市に育つ子どもたちの確かな育ちと学びを実現し、一人一人の自立を総合的・継続的に支援する子ども未来室の事業の一つとして、特に、小・中・高の円滑な接続支援について推進する。				

2 事務事業の目的・内容

対象	小・中学校児童生徒及び教職員	実施の根拠 (法令・条例等)	
目的 (もたらそうとする成果)	中1ギャップ、高1ギャップを解消し、新しい環境に適応できるようにするとともに、自立へ向けた支援体制を構築する。		
全体の事業内容	中1ギャップ支援員の配置及び巡回支援・指導(平成27年度まで) 小中間の交流事業の推進 小中一貫サポーターの配置		

3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の実施内容	平成29年度の実施内容を継続し、小中一貫教育の推進を図った。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施状況	① 小中一貫サポーターの配置数	目標値又は前年度値	人	16	16	16	16	前年度実績 (H28~)	
		実績値	人	16	16	16			
		達成率又は前年度比	%	100	100	100			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	③	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 小中一貫サポーター配置のべ日数	目標値又は前年度値	日	2,213	2,219	2,240	2,182	前年度実績 (H28~)	
		実績値	日	2,219	2,240	2,182			
		達成率又は前年度比	%	100.27	100.95	97.41			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	15,554 千円	14,872 千円	13,587 千円	13,440 千円	
		決算(見込)額 ①	14,141 千円	12,687 千円	13,095 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.45 人	0.65 人	0.9 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	4,921 千円	7,554 千円	10,100 千円		
	総事業費 ③=①+②		19,062 千円	20,241 千円	23,195 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		19,062 千円	20,241 千円	23,195 千円			
効率性 指 標	指標名	小中一貫サポーター配置 ⑦	16 人	16 人	16 人		
	コスト	サポーター1人あたり ③÷⑦	1,191,375 円	1,265,062 円	1,449,687 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	小中一貫サポーターを全小学校に配置することで、小学校の教員が中学校の授業に参加することにより、生徒の小学校から中学校に進級した環境の変化等による不安を和らげることができた。いわゆる「中1ギャップ」の軽減に寄与し、小中一貫教育を積極的に推進することができた。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	小中一貫教育を積極的に推進することができるよう、小中一貫サポーターの継続的な配置につとめる。		
	令和 2年度の取り組み課題		
	小中一貫教育を積極的に推進することができるよう、小中一貫サポーターの継続的な配置につとめる。		
令和 3年度の取り組み課題			
引き続き、小中一貫教育を積極的に推進することができるよう、小中一貫サポーターの継続的な配置につとめる。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	子どもたちが新しい環境に適應できるよう、引き続き小・中の連携と支援体制の構築等に取り組む必要があるが、財政状況が危機的な状況となった中、取組の成果を検証してより効果的な事業展開につなげていくことが重要である。特に、検証に基づき支援員及びサポーターの配置、活動内容等が効率性の高いものとなるよう検討する必要がある。